

実用化研究開発 (H20~H21)

# 「汎用3次元CADエンジンの調査と設計に関する技術開発」

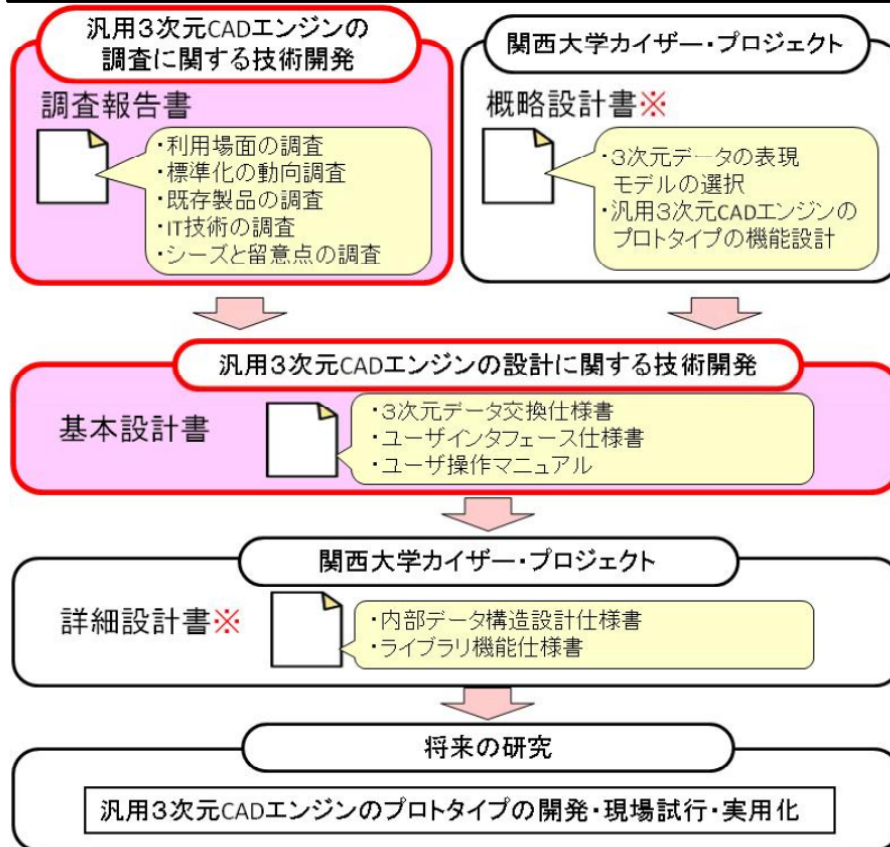
関西大学 田中 成典 教授 (研究分担: 東京大学、岩手県立大学、阪南大学、宮城大学、神戸情報大学院大学、日本工営(株)、(株)建設技術研究所、富士電機ホールディングス(株)、三菱電機(株)、(株)フォーラムエイト、(株)建設システム、アイサンテクノロジー(株)、江守商事(株)、(株)関西総合情報研究所)

## － 研究開発概要 －

○背景: 建設分野では3次元CADデータの活用が進んでいない → **国産の安価な汎用3次元CADエンジンの開発が必要**

○目標: **汎用3次元CADエンジンのプロトタイプ**の技術開発に向けての調査と設計

「調査」では、エンジン設計に必要な調査報告書の作成、「設計」では、エンジン開発に必要な基本設計書の作成を行う



※開発工数が大きく産学連携プロジェクトで実施

## 研究開発全体の流れ

## － 研究開発成果・今後の展開 －

○成果: 3次元CADエンジンの開発に向けた調査報告書と基本設計書

○今後の展開: ①本研究開発の体制を基とする**産学連携**によって、平成24年6月を目標に汎用3次元CADエンジンの開発に取り組む

②汎用3次元CADエンジンを基盤に**建設業のドメイン毎の3次元CAD**(道路CAD、橋梁CAD、河川CAD等)の製品化が考えられる



## 研究の波及効果

研究の詳細はコチラ → [tanaka@res.kutc.kansai-u.ac.jp](mailto:tanaka@res.kutc.kansai-u.ac.jp)